

# オンプレミスのSSMに対するNATの有効化

## 内容

---

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様/パートナー様が問題を解決するためのアクションを自ら実行する際に役立ちます。お客様/パートナー様が手順の問題に直面した場合は、ライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)でサービスリクエストをオープンして解決してください。ライセンスサポートチーム以外のシスコの社内リソースの場合は、これらのアクションを自分で実行しないでください。

Q：ネットワークにNAT(Network Address Translation)ルータを使用しています。NATの背後にあるデバイスを使用してSSMオンプレミスアプリケーションと通信できますか。

A：はい。NATはSLPデバイスでサポートされています。

有効にするには、次の手順を実行します。

手順1:SSMをオンプレミスで開きます。

ステップ2:Admin Workspace > Settings > CSLUの順に移動します。

ステップ3:NAT Setup OffトグルボタンをNAT Setup Onに切り替えます。NAT設定はデフォルトで無効になっています。

ステップ4:Saveをクリックします。

トラブルシューティング：

このプロセスで対処できない問題が発生した場合は、ソフトウェアライセンスオプションを使用して、[Support Case Manager\(SCM\)](#)でライセンスケースをオープンしてください。

このドキュメントの内容に関するご意見は、[ここ](#)から送信してください。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。